

# Rules

2020年 若手建築家のための建築賞(アジア)



## Asia Edition of Young Talent Architecture Award 2020

China, India, Japan and South Korea

January 2020

Organised by:



In collaboration with:



Founding partner:



Partner in Venice:



# 目次

**01** YTAA 2020 (アジア)  
紹介  
ミース・ファン・デル・ローエ  
賞と YTAA

**02** YTAA 2020 (アジア)  
コンセプト  
目的

**03** YTAA 2020 (アジア)  
コンテスト  
参加資格および応募方法

**04** YTAA 2020 (アジア)  
授賞  
参加することの意義

[名词释义](#)

# YTAA 2020 (アジア) 紹介

ミース・ファン・デル・ローエ賞と YTAA

YTAAは、欧州連合(EU)が優れた現代建築のために設けた「ミース・ファン・デル・ローエ賞」の一部であり、ミース・ファン・デル・ローエ財団が、EUの「クリエイティブ・ヨーロッパ」プログラムの援助を受けながら、創設以来のパートナーである欧州建築家評議会(ACE-CAE)、欧州建築教育協会(EAAE)、ワールド・アーキテクツと共同で運営しています。またヴェネチアの欧州文化センターからもパートナーとして協力を得ています。

ヨーロッパの全ての建築教育機関を対象として2016年に最初のYTAAの募集が行われました。2018年にゲストとして中国と韓国の建築教育機関が招待され、2020年にはアジアにおけるEUの戦略的パートナーである4か国(中国、インド、日本、韓国)を迎えて、初めて地域単独の賞が設けられることになり、欧州のYTAA(2020年にはゲスト国としてブラジル、チリ、メキシコが参加)との交流や協力を推進していくことを目指しています。

YTAAは、ヨーロッパとアジアにおいて優れた若手建築家を発掘・支援し、ヴェネチアでの合同展示会と授賞式において一同に会してもらうことを通じて、異文化間の対話を促進し、建築界における建築家・大学・学会・関連機関相互の協力関係構築の契機を作っていきます。

また、中国、インド、日本、韓国で建築を学んだ才能あふれる若き建築家たちと、優れた建築作品そしてヨーロッパの教育機関や建築家団体を同じ場所に集めることにより、彼らが会社や団体を選択し、共同で戦略を開発したり、シナジーを創出したり、相互補完関係を構築したりする機会も提供していきます。

# YTAA 2020 (アジア) コンセプト

## 目的

YTAA2020(アジア)は、建築教育機関で建築・都市計画・景観設計分野の専攻課程を修了し、今後私たちが暮らす環境を変革していく責任を担っていく人材を支援することを目的としています。そもそもYTAAは、学生の早期発展段階に着目し、そこから彼らがプロの建築家として成長する過程を支援していきたいという要求から生まれました。YTAA(アジア)については、EUのアジアにおける戦略的パートナー4か国(中国、インド、日本、韓国)において優秀な若い人材を発掘・支援し、欧州のYTAAおよびそのゲスト国(本版においてはブラジル、チリ、メキシコ)との間で交流と協力を推進していくことを目指しています。

建築・都市計画・景観設計を教える建築教育機関は、未来のプロフェッショナルに対して、建築を通じて社会的・技術的・政治的環境を良くしていくための力を授けます。

YTAA(アジア)は、卒業プロジェクトをベースにアカデミック領域とビジネス領域の接近を図ろうとするものです。提出されるプロジェクトのほとんどは実際に建てられることはありませんが、それでも学生時代に学んできた知識や技術(美術、歴史、美学、技術、科学など)を余すところなく発揮することが求められます。すなわち、YTAAにおいては、これらの専門分野の習熟が基本的に求められるのです。

YTAA2020(アジア)では、参加する各建築教育機関が自分たちを代表するプロジェクトを選ぶ際に、学生と教授の間で協議を行うことを奨励しています。コンテストに提出するプロジェクトを選び、それに関する内部協議の結果について各建築教育機関のYTAA担当者がまとめておくことは重要です。その後は、アドバイザリー委員会のメンバーやパートナーの意見、そして審査員の協議や決断などが加わるなど、作業が複雑化していきます。審査員は、「提出作品の審査→ショートリストの作成→ファイナリストの選定→受賞者の決定」の順番で決定を行っていきます。

このような賞につきものの競争、そして将来の建築家育成に対する教授たちの深い関与は、YTAA(アジア)が成功し、素晴らしい受賞作品が選ばれるために無くてはならないものです。また欧州建築家評議会(ACE)、欧州建築教育協会(EAAE)、欧州の各大学の参加そしてミス・ファン・デル・ローエ賞のアドバイザリー委員会の貴重な関与も、YTAA2020(アジア)の役に立つことでしょう。

YTAAは、建築家がキャリアを歩み始めた時から技能の向上を図れるよう、様々な建築教育機関や異なる建築文化からのアウトプットを基に新たなものを生み出していくことを奨励しています。活動を開始したばかりの新進建築家による斬新なプロジェクトを支援することで、彼らが早い段階で自分の真の実力を知ることが出来ます。若い建築家の人生におけるターニングポイントについて、彼らと私たちが相互に理解し合うことができるのです。

1- アドバイザリー委員会は、建築・都市計画・景観設計の分野においてヨーロッパで権威のある文化団体に構成されており、賞の選考過程でミス・ファン・デル・ローエ財団と密接に協力し合っています。メンバーは以下の通り。ウイーン建築センター(オーストリア、ウイーン)、ベルラーヘ(デルフト工科大学建築学部、オランダ、デルフト)、ダンスク建築センター(デンマーク、コペンハーゲン)、DESSA(スロベニア、リュブリャナ)、ドイツ建築博物館(ドイツ、フランクフルト)、イステイ建築博物館(エストニア、タリン)、ミス・ファン・デル・ローエ財団(スペイン、バルセロナ)、ハンガリー現代建築センター(ハンガリー、ブダペスト)、フランス建築学会(フランス、パリ)、建築博物館(ヴロツワフ、ポーランド)、建築デザイン博物館(スロベニア、リュブリャナ)、国立美術・建築・デザイン博物館(ノルウェー、オスロ)、RIBAトラスト(イギリス、ロンドン)、フィンランド建築博物館(フィンランド、ヘルシンキ)、ミラノ・トリエンナーレ(イタリア、ミラノ)。

# YTAA 2020 (アジア) コンテスト

## 参加資格および応募方法

YTAA(アジア)はYTAA2020と平行して実施されるため、それぞれの参加者たちはヴェネチア・ビエンナーレで開催される合同展示会および授賞式で出会うことになります。提出する卒業プロジェクトは、コンテスト実施年より前2年間の作品でなければなりません。YTAA2020(アジア)では、2018年1月1日から2019年12月31日の間に各建築教育機関に提出され認められた作品を受け付けます。YTAA(アジア)への参加は、YTAAの招待を受けた建築教育機関に限ります。

各建築教育機関は、それぞれの内部選考過程を経てYTAA 2020(アジア)の各賞に提出する卒業プロジェクトを決定します。

YTAA 2020(アジア)では、国際審査員によってファイナリスト9点から3点の受賞作品が選ばれます。また様々な作風、デザイン、プレゼンテーション方法があることを提示するために、ショートリストに選ばれたプロジェクトからも一群の作品選定を行います。

---

2- 招待する学校については、文化外交プラットフォームと欧州連合の協力を得ながら、中国・インド・日本・韓国の担当者から詳細なリストを入手しています。

コンテストへの参加に際し、建築教育機関において建築専攻課程を開講していなければなりません。「建築」には、建築設計、都市デザイン、景観設計を含みます。各建築教育機関は下記のような事項を参考にしながら内部協議を経てYTAA 2020(アジア)への参加候補作品を選出します。

- 学生たちの熱意
- 教授会
- 学生組織
- 文化および広報関連部門

YTAA 2020(アジア)で審査を受ける提出作品の推薦は、コンテストへの参加を許された各建築教育機関のYTAA担当者が行います。

各建築教育機関が提出できるデザイン点数は、その建築教育機関の学生総数によって決まります。

- 学生数1,000人未満: デザイン2点
- 学生数1,000人以上2,000人以下: デザイン4点
- 学生数2,001人以上3,000人以下: デザイン6点
- 学生数3,001人以上: デザイン8点

コンテストに提出する作品については、その大きさやプログラムの内容によって制限されることはありません。審査員が毎回2年分の作品の中から選ぶのは数多くのクオリティの高い建築デザインですが、それらの共通項はどれも作品が置かれた環境に対して効果的なデザインが提案されているということです。YTAAの募集・審査プロセスや応募要項を見れば、提出されるプロジェクトの多様性と複雑性が分かります。

1 → 授賞は、卒業プロジェクトの制作者(単独または複数)に対して行われます。制作者は参加する建築教育機関で建築を専攻していた学生とします。

2 → YTAA2020(アジア)は、コンテスト実施年より前2年間に参加可能な教育機関に提出され認められたデザインであれば全て受け付けます。YTAA2020(アジア)では、2018年1月1日から2019年12月31日の間に提出され認められたプロジェクトを受け付けます。参加できるのは、YTAAの招待を受けた建築教育機関に限ります

3 → YTAA 2020 (アジア)は、様々な教育機関や建築界のトレンドを代表する著名な専門家および建築評論家などから成る審査員の判定を経て授与されます。

4 → アドバイザリー委員会、ACE-CAE、EAAEおよびワールド・アーキテクツによる推薦ならびに欧州委員会との協議を経て、ミース・ファン・デル・ローエ財団が審査員5名を指名します。審査員は会議を1度だけ開催し、そこですべてを決定するものとしてします。

5 → 提出された各デザインに関する情報の分析や協議を経た後、審査員は授賞候補作品リスト(ショートリスト)を作成します。ショートリストに選ばれる作品の数は、提出された全作品の約10%とします。

6 → 提出された各デザインに関する情報の分析や協議を経た後、審査員は最終授賞候補作品(ファイナリスト)のリストを作成します。ファイナリストとなるデザインの数は最大9点とし、そのうち3点に対してYTAA(アジア)が授与されます。

7 → 授賞作品の選定は審査員の全員一致によるものとし、それが不可能な場合は審査員の投票による多数決とします。

8 → ミース・ファン・デル・ローエ財団の理事または同財団から委任を受けた者が審査員会議の書記役を務めます。書記役には投票権は有りません。

9 → YTAA(アジア)では必ず授賞作品を選定するものとしてします。アジアでは3つの賞を設け、各賞はそれぞれ作品1点のみに与えられるものとしてします。受賞に当たり、制作者は事前に当規程集の内容を受諾したものとします。

10 → YTAA(アジア)の授賞は、ヴェネチアで開催されるヴェネチア・ビエンナーレの一部として行われるYTAAとの合同授賞式で行われ、同時に作品の展示も行われます。

11 → 提出作品の選定は、次のような手続きを行うものとしてします。

11.1 ミース・ファン・デル・ローエ財団がYTAA(アジア)の規程集を配布し、当規程の第2項に従って参加可能な建築教育機関と連絡を取ります。

11.2 参加を希望する各建築教育機関は「建築教育機関登録申込書(“School Registration Form”)」にオンラインで記入します。

11.3 各建築教育機関のYTAA(アジア)担当者は、責任を持って各賞に提出するデザインを選定し「建築教育機関提出作品登録書(“School Nominees Registration Form”)」をYTAA(アジア)にオンラインで送付します。

11.4 提出作品については、「提出書類(“Submission of Documentation”)」用紙に基本情報、デザイン制作関係者名、説明文や図などをオンラインで記入しなければなりません。



ショートリストに選ばれたデザインの制作者は、より解像度の高いものを提出するように求められます。正確な仕様の詳細に関しては「関連書類の提出に関するガイドライン(“Guidelines for Submission of Collection Documentation”）」に説明があります。この書類は、作品がショートリストに選ばれたことを伝えるミースファン・デル・ローエ財団からの公式レターと共に制作者に対して送付されます。

12 → 当規程の内容をコンテストの全体目的と合致させるため、上記各項に関して予期できない状況が発生した場合、審査員は主催各機関と協議し合意を得ることを条件として当規程を修正することができます。

# YTAA (アジア) 授賞

## 参加することの意義

全ての授賞候補作品はオンラインで公開し、作品の制作者および各教育機関への敬意を表し、YTAAのアーカイブに保存します。

YTAA(アジア)の受賞作品3点の各制作者は、ミース・ファン・デル・ローエ賞に関与している建築家や評論家とのネットワーク構築に関して支援を受けることができます。各制作者は、賞状と5,000ユーロを受け取り、ワールド・アーキテクツにプロフィールが掲載され、また受賞デザインはYTAA 2020が各地で開催する移動展示会において展示されます。

ファイナリストおよびショートリストに選ばれた作品の制作者は名前が読み上げられ、所属する各教育機関に対しては謝意が表明されます。

YTAAは、ヨーロッパで様々な話題を提供している積極的で意欲的な建築家たちを、建築学修士課程で学ぶ優秀な学生(受賞作品とファイナリストの制作者)に紹介します。積極的な参加を重んじるというのがYTAAの特色であり、活動に参加する全ての方々に対して謝意が表明されます。

### 参加する建築教育機関

YTAAは、建築教育機関と建築関連機関相互の議論の交換や関係構築活動の活性化を図ります。YTAAは、3点の受賞プロジェクトを製作した各建築教育機関に対し謝意を表明します。

### 提出作品

すべてのデザインはオンラインで公開され、制作者への敬意を表しYTAAのアーカイブに保存します。

### ショートリスト

ショートリストに選ばれた作品の制作者は、

- ワールド・アーキテクツにプロフィールが掲載されます
- ヴェネチア・ビエンナーレにおける展示会等で作品が展示される他、YTAAが各地で行う移動展示会でも展示されます
- 賞状を受け取ります

### 9点のファイナリスト

ファイナリスト作品の制作者は、

- ワールド・アーキテクツにプロフィールが掲載されます
- ヴェネチア・ビエンナーレにおける展示会等で作品が展示される他、YTAAが各地で行う移動展示会でも展示されます
- 賞状を受け取ります

### 3点の受賞作品

受賞作品の制作者は、

- ミースファン・デル・ローエ賞に関与している建築家や評論家とのネットワーク構築に関して支援を受けることができます。そのために各制作者は5,000ユーロを受け取ります。また、
- ヴェネチア・ビエンナーレ開催中に行われる建築に関する討論会で、自分たちの建築思想を披露することができます
- ワールド・アーキテクツにプロフィールが掲載されます
- YTAA が各地で行う移動展示会に作品が展示されます
- 賞状を受け取ります。

各受賞者は「活動計画書」を作成し、授賞式で発表します。さらに受賞後1年間に行った関連活動や自分自身が得たことをまとめた「最終報告書」を提出します。

# 用語集

## 建築教育機関 School

建築、都市計画、景観設計を専門とする教育機関、学部、学科を指します。

## 卒業プロジェクト Graduation Projects

建築教育機関に在籍し、建築、都市計画、景観設計に従事することを目的とする学生が制作した設計作品。論文はYTAAに提出する卒業プロジェクトとしては受け付けません。

## YTAA担当者 Representative

コンテストに参加する建築教育機関は、機関内における応募作業の調整および審査結果に関するYTAA(アジア)チームとの連絡を行う者を任命します。

## アドバイザー委員会 Advisory Committee

YTAA 2020(アジア)はミス・ファン・デル・ローエ賞(EU最優秀現代建築賞)のアドバイザー委員会と連携しています。委員会はYTAA 2020(アジア)チームに対し、革新的な見地およびダイナミックな視点からのアドバイスをを行います。

## 提出作品 Nominee

YTAA 2020(アジア)に参加する建築教育機関によって選ばれた候補作品です。各建築教育機関の提出作品の点数、対象となる制作・承認の学年度については、当規程集の「コンテスト:参加資格および応募方法」に説明があります。

## ショートリスト(授賞候補作品リスト) Shortlist

審査員が授賞候補として選んだ卒業プロジェクトです。提出作品の約10%がショートリストに選ばれます。

## ファイナリスト(最終授賞候補作品) Finalists

審査員がショートリストから選んだ授賞候補作品であり、全ての作品に受賞の可能性があります。YTAA 2020(アジア)のファイナリストは9点です。

## 受賞作品 Winners

審査員によってYTAA(アジア)各賞に選ばれた卒業プロジェクトです。YTAA 2020(アジア)の受賞作品は3点です。

## 活動計画書 Plan of Action

3名の各受賞者が、今後設定する戦略や実施する活動に関する計画について段階を追って説明した計画書です。受賞1か月後にミス・ファン・デル・ローエ財団に対してプレゼンテーションを行い、今後与えられるツールをどのように使っていくかについて述べます。活動計画書はスペースも含めて4,500文字以内とします。

## 最終報告書 Final Report

3名の各受賞者が、受賞後1年間プロの建築家として体験したことに関し、必要なすべての情報を使って追ってきた段階を再現した報告書です。報告書はスペースを含めて4,500文字以内とし、「要約」「活動計画の実施」「結果および考察」の各章を設定するものとします。

## YTAAチームYTAA Team

バルセロナのミス・ファン・デル・ローエ財団でコンテストを運営するチームで、YTAAのコーディネーターが主導します。

## To know more about YTAA:

[www.ytaaward.com](http://www.ytaaward.com)

[www.eumiesaward.com](http://www.eumiesaward.com)

[www.miesbcn.com](http://www.miesbcn.com)

[https://EC.Europa.eu/programmes/Creative-Europe/about\\_en](https://EC.Europa.eu/programmes/Creative-Europe/about_en)

Social media:

[@YTAAward](#) (Facebook-Twitter-Instagram)

[@FundacioMies](#) (Facebook-Twitter-Instagram-LinkedIn)

[@CreativeEuropeEU](#) (Facebook)

[@europe\\_creative](#) (Twitter)

#YTAAward2020 #YTAAward

Fundació Mies van der Rohe Press Agency:

Miriam Giordano / Labóh e-mail: [press@miesbcn.com](mailto:press@miesbcn.com)

Tel.: + 34 933 192 664/ +34 606 602 230

